

てんかん啓発キャンペーン

ライトアップ期間

3月23日(月)~3月29日(日)

Purple Day

「てんかんをもつ人を
ひとりぼっちにしない」

そんな想いをこめて、
みんなで紫色のものを身につけてすごす日



@鳥取駅前風紋広場

18 00~23 00

@倉吉病院

18 00~22 00

@米子市公会堂

18 00~22 00

(3月23日~3月26日)

@米子コンベンションセンター

18 00~22 00

@米子駅前米っ子合掌像

17 00~23 00



3月26日パープルデーとは

カナダに住む一人の女の子、キャシディー・メーガンさんが始めたこのキャンペーンは、いまや世界中に賛同の輪がひろがっています。この日世界各国の人がてんかんをもつ人への応援のメッセージを込めて「紫色のもの」を身に着けます。また講演会や音楽イベントのように皆が楽しみながらてんかんへの理解を深められるようなイベントが各地で開催されています。鳥取県では、医療機関と協力し、上記施設等をテーマカラーである紫色にライトアップ致します。

なお、パープルデーは、北米のAnita Kaufmann財団が運営しており、日本では「一般社団法人Purple Day Japan」が啓発活動を展開しています。世界各国でのパープルデーキャンペーンの取り組み状況など、より詳細な情報はパープルデー公式サイトをご覧ください。

鳥取県てんかん地域診療連携体制整備事業

<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/epilepsy/>

電話でのご相談0859-38-7504【月・木13:00~16:00/火・金10:00~13:00】

